

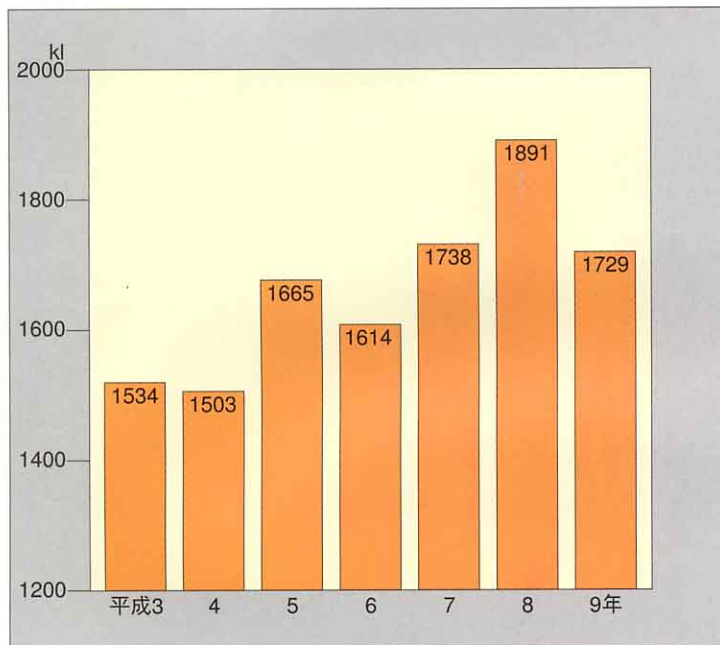
## (2) し尿のしまつ<sup>によ</sup>

### ①町からでるし尿

し尿のしよりは、町の環境<sup>かんきやう</sup>と人びとの健康を守るうえで、たいせつな仕事です。

わたしたちの町のし尿の量のうつりかわりを調べてみると、平成9年には、1729キロリットルものし尿が出ていることがわかります。1日にすると、およそ4.8キロリットルになります。

山都町の1年間のし尿の量の変化



一日あたりのし尿の量

### ②し尿のしまつ

し尿は、町の清掃業者<sup>せいそうぎやうしや</sup>のバキュームカーでくみとられます。その後、塩川町にある喜多方地方広域市町村圏組合環境センター塩川工場<sup>き たかた ち ほうこういき し ちょうそんけんくみあいかんきやう</sup>に運ばれます。

この工場は、山都町の他に、喜多方市<sup>たかさど</sup>や高郷村など、1市3町3村のし尿のしよりをしています。また、1日に102キロリットルのし尿のしよりをすることができます。